

令和7年 9月25日

保護者 様

和光市立白子小学校
校長 岡田 智彦

【重要】非常変災時のさくら連絡について

初秋の候、保護者の皆様にはご健勝のことと存じます。また日頃から本校の教育活動に対してご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、9月に入り、台風対応、雷雨対応等の非常変災による授業切り上げ、あるいは児童生徒留め置き等の対応を行いました。その際、学校からさくら連絡にて緊急連絡をさせていただきましたが、さくら連絡が未読になっている家庭があり、連絡内容を把握されているのか確認が取れないという事態がございました。その反省を踏まえ、非常変災時の保護者・地域の皆様と学校間の連絡の取り方について、下記の通り確認させていただきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

- 1 今後、非常変災等の緊急の連絡には、さくら連絡の表題に【緊急】の文字を入れるようにいたします。【緊急】の表題が入った連絡は、可能な限り早く開封していただくようお願いいたします。
- 2 さくら連絡が未読の場合は、さくら連絡の内容が伝わっていないと判断し、（予定外の早帰りの際は）学校に留め置く、または保護者の方の緊急連絡先にご連絡させていただく場合がございます。

お仕事等で、さくら連絡を確認できる時間帯に限りがある方も多いとは存じますが、お子様の安全確保のために重要な内容となります。どうぞご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。